



# はーもにー

TCS 運営委員会 2018

No.4 2018.10.25

## 団員募集のお願い！

団長 鈴木美樹

だいぶ涼しく秋らしくなり、だんだん冬を感じる季節となりました。今日は厳しいお話をさせて頂きます。

皆さんもだいたいの事はお分かりだと思えますが、団の財政は恒常的に赤字が続いています。今のところ1ヶ月あたり約3万円の経常赤字となっています。正直なところ6名以上の団員増加、30%以上の団費の値上げ、または演奏会費の団員負担も増額を考えないとTCSの運営が成り立ちません、解散の危機を迎えてしまいます。

歴代団長はそれぞれ団員募集に努力を続けてこられました。現役員でも何か策はないか思案中です。皆様も案がありましたらお知らせ頂けますでしょうか?! 定期演奏会を隔年にするというような縮小的方向ではなく、発展的な解決を目指したいと思います。

そういう事情なので団員のみなさまも新入団員の確保により一層取り組んで頂き皆さまと共に歌い続けられますように頑張ってください!! どうぞ、宜しくお願い致します。

## 私とTCS

山里 亘

TCSは1984年、作曲家であり指揮者また文筆家としてテレビなどでも幅広く活躍されていた石丸寛先生によって設立されました。

私は当時、音楽雑誌「音楽の友」の編集長を勤めていた関係で、親しくお付き合いさせて頂きました。雑誌の連載で、『それゆけオーケ

ストラ』（これは後に新潮社から文庫本としても出版されました）を2年間続け、ビデオテープで『合唱指揮法』などを制作していただきました。

ちょうどその頃、石丸先生と親交の深かった声楽家の人たちが中心となり、混声合唱団「東京コンサートシンガーズ」が誕生しました。石丸先生のコンセプトは“バッハからジャズまで”という標識を掲げ、あらゆる音楽を楽しみつつ、その様式を研究しようというものでした。10年でTCSを引退されました。その後、多くの指揮者が引き継がれましたが、一時期衰退気味だったTCSに現在の富澤先生をお迎えし、息を吹き返し、現在に至っています。

そして来年は創立35周年を迎えます。私は設立以来の唯一のメンバーですが、よくも続いたものだと、我ながら感心しています。私は中学生時代から現在に至るまでテニスを中心に過ごして来ましたが、テニスと一緒に私を支えてくれたのが合唱です。合唱は木場さんも書いていらっしやいましたが、高校時代の音楽の先生に大きく感化されたことです。武蔵野音楽大学を卒業されて直ぐ赴任された郡陽子先生でした。幸いにもこの時の合唱クラブは男性も多く、その頃の高校生にしては可なりハイレベルなハイドンの『天地創造』より「天は神の栄光を語り」を演奏したり、個人的にはシューベルトの「冬の旅」から数曲教わりました。ドイツ語の読み方もこの時に教わりました。この頃が私の音楽の始まりで、原点でもあります。

いま、TCSが抱えている問題は男声の補強ではないでしょうか? 女声はかなり充実していると思います。男性の補強は難しいと思い

ますが、何とかしたいですね。私も後何年続くか分かりませんが、迷惑をかけることも多々あると思います。よろしくお付き合いください。

## 運営委員会からのお知らせ

### (1) 9月の会計報告

収入：19人＋休団費(2人)＝97,000円  
支出：122,800円 5人強の団員増が必要。

### (2) オリンピックホール見学ツアー

行事係（蒲田、野村）からご案内の通り 10月25日に実施します。

### (3) クリスマス会

11月29日にいつもの練習室で開催します。追って行事係から詳しいご案内をいたします。一杯食べて一杯歌いましょう。今年はバザーを行い、団収入のアップを図ります。

### (4) 休団について

休団をする場合には必ず団長（または総務係（東條））へお知らせください。休団費千円／月は会計係（堀川、東條）にお支払いください。

### (5) パート連絡係

従来パートリーダーと呼称していた担当はパート連絡係と呼びすることにしました。よろしく願いいたします。お仕事は、

- 主に役員のお手伝い（は一もにーなど、書類の配布、会費などの集金）を担当。
- 練習のポイントや変更事項をお休みした方にお伝えする。
- 団員の皆さまへ： 練習を休む場合には、パート連絡係か団長または総務担当にお知らせ下さい。

### (6) 在籍制度の検討

休団者、退団者、部外者（見学者）の練習への臨時参加に道が開けるように制度を検討しています。併せて準団員制度についても考慮しています。退団された方が復帰して再度入団することがし易いような仕組みを考えていきたい。

## 皆さまへのお礼

（丸田さんのお嬢さんから TCS の皆さんにお礼の気持ちをお伝えして欲しいとのメールをいただきました。ここに転載してお知らせします。東條）

TCS の皆様 涼しくなって参りました。母のことではこの数年、ご迷惑ご心配を多々おかけしました。本来なら皆様に直接お礼を申しあげなくてはなりませんがメールにて失礼いたします。

歌うことは母の生き甲斐でもありますから、今考えると5月の演奏会になんとか出させて頂けて良かったと思います。皆様のお心遣いに感謝いたします。母はなんとか元気に過ごしています。季節の変わり目ですので、どうぞお身体ご自愛下さい。これからのご活躍を心よりお祈りしております。

丸田礼子

退団された丸田さんは、石丸先生ご指導の頃からの団員で、運営委員も長くお勤め下さり団に貢献してこられました。



オロロン鳥

編集後記 オロロン鳥は和名ウミガラス。2010年には天売島で19羽が飛来し数つがい繁殖するのみであったという。(い)

連絡先：鈴木美樹 miki.561739@gmail.com